

「ゴールは文化」

(第五十七回)

スポーツの話題が盛り上がりつつある。サッカーでは、「徳島ヴォルティス」のJ2への参戦決定が大ニュース。プロ野球では新球団が参入し、四国独立リーグ構想も現在進行中だ。

さて、スポーツとは、芸術と同じように文化である。単に運動したり楽しんだりするだけではなく、人間の精神的な価値の成果を表すもの。

文化は英語で culture (教養、養殖) といひ、動詞の cultivate は耕す、育てる、高める、磨く、洗練するという意味を含む。イギリスでは、文化メディア体育相という、3つの分野を統轄する大臣がいるほどだ。

逆に、一見文化人のように思ってもそうでないことがある。ハゲワシ文化 (vulture culture) とは、強欲な人が競売で有名人の日用

品まで高値で買うような風潮を指す。お金は社会に貢献できるように有意義に活用してほしいと思う。

なお、内科医である筆者は、人々の心と身体の健康をいつも願っている。心には各人の夢を持ちつつ真善美を目指したり、ゲームで共に遊ぶことで相互理解を深めてほしい。身体については、無理のないスポーツの継続で健康が維持されることを望む。

2005年も注目される若い選手として、卓球の愛ちゃんやゴルフの藍ちゃん、

さくらちゃんなどが挙げられる。彼女らの活躍を楽しみながら、闘志

満々の姿から刺激をもらい、少しだけでも近づきたいものだ。

つまり、文化的で健康なライフスタイル (healthy and cultural lifestyle) を「ツール」として、みなさん、目指してみませんか？

(医学博士・内科医師)

健康のススメ

板東 浩